

令和5年度 徳島県立総合高等学校 「とくしま学博士認定試験」受験者募集要項

1 目的

徳島県立総合高等学校での学びを通じて、「とくしま学」を探求した方で、地域社会に貢献する意欲のある人材を、「とくしま学博士」とし認定することを目的として、「とくしま学博士認定試験」を実施します。

①「とくしま学」とは・・・

徳島に関する自然、文化、地理、歴史、ICT、健康、福祉などの広範な分野について、県民一人ひとりが、「まなび」を通して「とくしま」の地域に根ざした専門的な知識や郷土に関する理解を深めていく、様々な「まなび」の総称とします。

②「とくしま学博士」とは・・・

学問（とくしま学）やその道の知識が豊富で詳しい人の意味の「博士」として位置づけるもので、学校教育法に規定されている大学院を修了した者等に授与される「博士」ではありません。

2 応募資格

地域社会に貢献する意欲があり、次のいずれかの要件を満たした方が「とくしま学博士認定試験」に応募できるものとします。

- (1) 受験申込日において、総合高等学校の単位を500単位以上取得している者（とくしま県民カレッジの単位を含む）。
- (2) 受験申込日において、総合高等学校の単位を300単位以上取得している者（とくしま県民カレッジの単位を含む。）で、かつ学部エキスパートに認定された者または当該年度の学部エキスパートに申請中で、認定される見込みの者。

3 応募方法

(1) 募集期間

令和5年7月28日（金）から令和5年8月25日（金）まで（当日消印有効）

(2) 必要書類

- ①「とくしま学博士認定試験 受験申込書」（様式1）……………1部
・必要事項を記載し写真（④）を貼付したもの
- ②「面接カード」（様式2）……………1部
・必要事項を記載したもの
- ③「模擬講義メモ」（様式3）……………1部
・詳しくは、別紙【重要】「模擬講義メモについて」をご覧ください。
- ④「写真」……………1枚
・1年以内に撮影した正面向き、上半身、脱帽の本人と確認できる写真
・大きさは、縦4.5cm×横3.5cm ※上記①「受験申込書」に貼付
- ⑤必要単位を取得したことが確認できるもの（次のいずれか）……………各1部
(ア)「学びの手帳」（500単位以上）
(イ)「総合高等学校長賞」賞状の写し
(ウ)「学部エキスパート」認定証の写し及び「学びの手帳」（300単位以上）
(エ)「シルバー高等学校」及び「シルバー高等学校大学院」卒業証書の写し
(オ)「シルバー高等学校大学院」卒業証書の写し及び「学びの手帳」（300単位以上）
- ⑥「論文」……………1部
・詳しくは、論文試験の項目をご覧ください。

※「とくしま学博士認定試験受験申込書」、「面接カード」及び「模擬講義メモ」は、総合高等学校本部に電話で請求（電話088-612-8801）していただくか、徳島県ホームページ（<https://www.pref.tokushima.lg.jp/mokuteki/bosyu/>）（「募集」内で検索）からダウンロードして、お使いください。

(3) 各留意点

① 記入について

黒のボールペン又は黒インクで記入してください。消えるボールペンやマジック、鉛筆で記入した書類は無効となります。

② 発送について

必要書類（上記（2）①～⑥）をまとめて封筒に入れ、総合大学校本部事務局（別記）までお送りください。

なお、封筒には「とくしま学博士認定試験応募」とお書きください。

4 試験について

(1) 「論文試験」

- テーマは、「とくしま学」の分野に関するものであれば、論文のテーマは自由とします。
- 知識の習得状況を審査します。
- 字数は、1, 200字以上2, 000字以内とします。
(400字詰原稿用紙かワープロ原稿《ワープロの場合は20字×20行の形式で、A4用紙に印字してください。》)
- 論文の作成方法等につきましては、別添資料「論文の書き方」を参考にしてください。

(2) 「面接試験」

- 論文審査を通過した受験者に対して、面接カードによる面接を行います。
- 9月15日（金）の実施を予定しています。
(詳しい時間は、改めて、面接試験対象者に連絡いたします。)
- 講師になるなど、地域社会に貢献するために、どのような活躍ができるか等について、面接により審査します。
- 面接時において、「模擬講義」を実施します。模擬講義は提出していただいた「模擬講義メモ」に記載されているテーマと講義要約をもとに行います。
なお、「模擬講義」をしていただく時間は受験者が模擬講義において、「一番伝えたい内容」の部分に限ることから、10分間とします。

5 合格者の決定と通知

とくしま学博士認定試験の合否は、受験者に文書で通知いたします。（9月下旬頃を予定）

6 認定の方法及び公表

認定試験の合格者に、大学校長が賞状を授与することによって、「とくしま学博士」の認定を行います。（本年度は、10月29日（日）開催予定の奨励賞交付式で実施する予定です。）

また、「とくしま学博士」に認定された方の氏名を、「まなびーあ徳島」ホームページにおいて公表いたします。

7 とくしま学博士の活動の機会

総合大学校では、認定された「とくしま学博士」を「まなびーあ人材バンク」へ登録するとともに、個々の特性に応じて、次の活動等を依頼し、とくしま学博士の地域社会に貢献する活動を支援します。「まなびーあ人材バンク」は、県民の方々が仕事、NPO・ボランティア活動をはじめとする社会貢献活動、生涯学習等を通じて長年にわたり培ってきた知識・技術である「知的財産」を有効活用する観点から広く人材を登録するもので、認定された「とくしま学博士」は登録を必須とします。

- (1) 主催講座等への講師等としての参加
- (2) 県民企画講座、とくしま学博士Dayの開催

8 応募書類提出及び問い合わせ先

〒770-0045 徳島市南庄町5丁目77-1
徳島県立総合大学校本部事務局（自治研修センター内）
電話 088-612-8801
FAX 088-612-8805